

東部南だより

〒085-0813 釧路市春採 4-10-15 42-8222 ◇釧路市東部南地域包括支援センター

2024年9月1日(日)発行 [第220号]

☆地域の“キラリッ”活動紹介☆



65 青雲台町内会～七夕花火～

8/10(土)青雲台町内会の七夕花火におじゃましました。開催にあたり、周知と七夕の短冊を回覧で町内会のみなさんに配布し、役員さん手作りの素敵な七夕飾りと共に笹の木に飾られていました(写真右)。「大人も楽しもう!」と、地域の子もたちも一緒に打ち上げや手持ち等、様々な花火をみなさんで楽しみました。今は、花火ができる



公園も少なくなっているというお話もある中で、貴重な夏の一日となりました。藤本会長はじめ、私もみなさんと一緒に花火をしながら、地域の昔話もたくさん聞かせていただきました。お誘いいただき、ありがとうございました😊

66 喫茶ぼうよう“なつかし縁日”



今回は、8/22(木)に開催した喫茶ぼうよう“なつかし縁日”の様子をご紹介します。当日は、お隣の児童センターの子どもたち約50名と、地域の方含め100名を超える皆さんにご来店いただきました。いつものように喫茶でお茶を楽しんだり、童心にかえて縁日を楽しんだり、みなさん思い思いの時間を過ごしていました😊

ボランティア川内さん手作りの“宝引き”は大人、子どもみんなに大人気でした♪ご来店ありがとうございました😊



“釧路市認知症ケアパス”を知っていますか？



認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上では4人に1人にその症状があると言われており、今後も高齢者人口の増加とともに認知症の方も増加していくことが予測されています。

「認知症ケアパス」には、認知症の方とその家族がいつ・どこで・どのような医療・介護サービスを受けられるのかを標準的に示すものです。認知症を理解し、認知症の人や家族を支援するための様々な情報と、認知症の人の状態に応じて利用できる社会資源等が掲載されています。

認知症は、早く気づいて受診し、治療を受けたり適切な対応を行ったりすることで、進行を遅らせたり症状を軽くしたりすることが可能です。また、趣味や仕事等で社会参加を続けたり、自分らしい生活を維持したりすることも効果が期待できます。

認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮していくために、この「釧路市認知症ケアパス」を参考に心配なことや使いたい制度があれば、東部南地域包括支援センターまでご相談ください。

〈担当〉認知症地域支援推進員：上野

「喫茶ぼうよう&ギャラリーぼうようへ！いらっしゃ〜い♪」

☆9月のオープン日時☆



■令和6年9月12日(木)・26日(木)

■午前11:00~午後1:00(時間内出入り自由)

■場所：望洋ふれあい交流センター “ふれあい広場”

■参加費：100円 ※飲み物(おかわり自由)代として

😊 “ギャラリーぼうよう”で芸術の秋を楽しみましょう！

😊 大人気！“大きな木”さんのパン販売もやってくる♪



町内会・老人クラブの集まりや、サロン、サークル活動、“発見！東部南の〇〇名人”取材、等、地域活動へおじゃまさせていただきます！講話(例：介護予防・詐欺防止・高齢者虐待防止・介護保険(申請やサービスなど)・認知症等)、介護予防の脳トレ・体操等「ちょっとこんな話を聞きたいのだけれど〜」というご相談もお気軽にお寄せください！また、新たな集いの場の立ち上げの相談やサポートについても、お気軽に相談・ご連絡下さい！😊

〈担当〉生活支援コーディネーター：池田



釧路市東部南地域包括支援センター 2024年9月1日(日)第220号

東部南地区人口 19,621人(全市155,880人の12.5%)・高齢化率 45.0%(全市34.9%)・R6.3現在

住所：〒085-0813 釧路市春採4丁目10番15号 釧路市望洋ふれあい交流センター内

電話：0154-42-8222

E-mail：toora@kushiro-city-shakyo.or.jp

FAX：0154-41-2588

URL：<http://www.kushiro-city-shakyo.or.jp>

